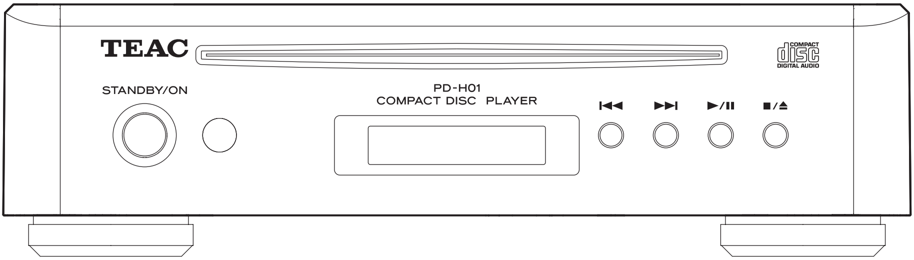
TEAC

PD-H01 取扱説明書

CDプレーヤー

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



安全にお使いいただくために 2
付属品. 6
お使いになる前に 6
ディスクについて 7
リモコンの使い方 10
各部の名前とはたらき(本体) 11
接 続. 12
各部の名前とはたらき (リモコン). 14
オートパワーセーブ機能について. 15
ディスプレイ. 16
基本操作. 17
プログラム 22
困ったときは. 25
仕 様. 26
保証とアフターサービス 27

D01189601A

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

警告

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります

ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く	**万一、異常が起きたら** **煙が出たり、変なにおいや音がするときは** **機器の内部に異物や水などが入ったときは** **この機器を落としたり、キャビネットを破損したときは** すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。
禁止	**電源コードを傷つけない** **電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない** **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない** コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に交換をご依頼ください。
	付属の電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。
	交流100ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し(20cm以上)離して置く **ラックなどに入れるときは、機器の天面から15cm以上、背面から10cm以上のすきまをあける** すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	この機器の天面と底面の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだりしない 火災・感電の原因となります。
	この機器の底面の通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。

⚠警告	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります
指示	**ACアダプターの電源プラグにほこりをためない** ACアダプターの電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 ACアダプターの電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。
禁止	**機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない** 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。
分解禁止	**この機器のカバーは絶対に外さない** カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご依頼ください。
	この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。

⚠注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります
電源プラグをコンセントから抜く	**移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す** コードが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてケガの原因になることがあります。
	お手入れのときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因となることがあります。
	旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入は、漏電や感電の原因となることがあります。
指示	**オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する** **また、接続は指定のコードを使用する**

次のページに続きます

⚠ 注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります
指示	**電源を入れる前には、音量を最小にする** 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
	この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。
	この機器には、付属のACアダプターと電源コードを使用する それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
	ヘッドホンを使うときは、電源を入れる前に音量(PHONES LEVEL)を最小(MIN)にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない** **湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない** **調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない** 火災・感電やケガの原因となることがあります。
	この機器の付属のACアダプターと電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。
	ACアダプターの電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。
禁止	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因となることがあります。

MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.

記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

電池の取り扱いについて

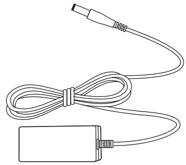
本製品は電池を使用します。誤って使用すると、発熱、発火、液漏れなどの原因となります。以下の注意事項を必ず守ってください。

⚠警告	(乾電池に関する警告) 以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります
禁止	**乾電池は、絶対に充電しない** 乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となります。
禁止	**指定以外の電池は使用しない** **新しい電池と古い電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しない** 破裂、液もれにより、火災、怪我や周囲を汚損する原因となることがあります。
	電池は、加熱したり、火や水の中に入れない 電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
強制	**電池を入れるときは、極性(プラス ⊕ とマイナス ⊖)の向きに注意し、10ページに表示されているとおりに正しく入れる** 向きを間違えると破裂、液もれにより、火災、怪我や周囲を汚損する原因となることがあります。
	長時間使用しないときは電池を取り出しておく 液がもれて火災、怪我、周囲を汚損する原因となることがあります。もしも液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
	保管や廃棄をする場合は、他の電池や金属製のものと接触しないように、テープなどで端子を絶縁する ショートして液もれや破裂などの原因となることがあります。
分解禁止	**分解しない** 電池内の酸性物質により、皮膚や衣服を損傷する恐れがあります。

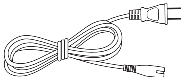
付属品

万一付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店、または弊社 AV お客様相談室 (裏表紙に記載) にご連絡ください。

ACアダプター (PS-M0620) × 1



ACアダプター用電源コード × 1



RCA オーディオケーブル × 1

リモコン (RC-1284) × 1

リモコン用乾電池 (単 4) × 2

取扱説明書 (本書) × 1

保証書 × 1

お使いになる前に

⚠ 設置の注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、アンプなど本機の許容動作温度を超えるような熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。（本機は同シリーズのアンプ「A-H01」の上に置いても問題ありません）

- テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたまま近くにあるテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。

お手入れ

トップカバーのアクリル部分は柔らかい布で拭いてください。
パネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。

- 表面を傷める原因となりますので、化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。

⚠ お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

ディスクについて

本機で再生できるディスク

「Compact Disc Digital Audio」ロゴマークのある CD(12cm)

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

● ロゴマークは、ディスクレーベルやパッケージに表示してあります。

● 8cm CD は再生できません。

音楽 CD フォーマットで正しく記録され、ファイナライズされた CD-R および CD-RW。
または、MP3 または WMA ファイルが記録され、ファイナライズされた CD-R および CD-RW。

● Multi -Session には対応していません。

上記以外のディスクは再生できません。

⚠ **上記以外のディスクを再生すると、大音量のノイズを発生してスピーカーを破損したり、聴覚を傷付ける恐れがあります。上記以外のディスクは絶対に再生しないでください。**

● ディスクの品質、録音の状態によっては、再生できないことがあります。

● 以下のディスクは本機で読込み、再生ができません。
  ビデオ CD
  CD-ROM
  スーパーオーディオ CD
  DVD ビデオ
  DVD オーディオ
  DVD-ROM

⚠ **DVD ビデオ、DVD オーディオ、DVD-ROM などを本機にセットすると、ディスクを読み込もうとして高速回転します。万が一これらのディスクを入れてしまった場合は、ディスクを傷つけるおそれがありますので、必ず回転が終わってから取り出してください。**

● コピーコントロール CD や Dual Disc など、CD の標準規格に準拠していない特殊なディスクは正常に再生できないことがあります。本機で特殊なディスクを使用した際の動作や音質については保証致しかねます。特殊なディスクの再生に支障がある場合は、該当するディスクの発売元にお問い合わせください。

ディスクについて (続き)

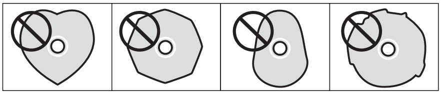
CD-R/CD-RW について

本機は音楽用 CD フォーマット (CD-DA) と MP3 または WMA フォーマットで記録された CD-R/CD-RW を再生することができます。

- CD レコーダーで作成したディスクを再生するときは、忘れずにファイナライズしてください。
- ディスクの品質、録音の状態によっては、再生できないことがあります。詳しくはお手持ちの機器の説明書をお読みください。
- CD-R や CD-RW ディスクの取り扱いについてご不明な点がある場合は、直接ディスクの発売元にお問い合わせください。

使用上の注意

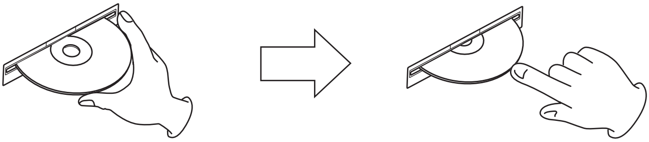
- ヒビが入ったディスクは、機器の故障の原因となりますので使用しないでください。
- ディスクにはラベルなどを貼らないでください。ディスクにセロハンテープやレンタル CD のシールなどをはがしたあとがあるもの、またシールなどから糊がはみ出ているものは使用しないでください。そのまま本機にかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となることがあります。
- ディスクのレーベル面に何か書き込むときは、油性のフェルトペンをお使いください。ボールペンなど、先端の固いペンを使うと、ディスク面を傷つけて再生ができなくなる場合があります。
- 市販の CD 用スタビライザーは、絶対に使用しないでください。再生できなくなったり、故障の原因となります。
- ハート形や八角形など特殊形状の CD は、機器の故障の原因となりますので使用しないでください。



- ディスクをケースから取り出すときは、ケースの中心を押しながら、ディスクの外周部分を手ではさむように持ってください。信号記録面を手で触らないでください。

ディスクの挿入方法

1. 図のようにレーベル面を上にしてディスクの側面を持って、途中までディスクを挿入してください。
2. さらにディスクを押していくと、ディスクが挿入口に隠れる直前で自動的に引き込まれます。



ディスクがうまく入らないとき

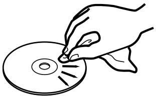
ディスクが引っかかるなど、押しにくい時は、無理に押し込まずに一度ディスクを抜いて EJECT ボタン (⏏) を押してから再度入れ直してください。（無理に押し込むと、製品を破損する場合があります。）

ディスクの保存について

- 使用後のディスクは、必ずケースに入れて保管してください。そのままディスクを放置するとそりやキズの原因となります。
- 直射日光が当たる場所や、高温多湿の場所には放置しないでください。ディスクが変形・変質して、再生できなくなるおそれがあります。
- CD-R/CD-RW は、通常の CD と比べて熱や紫外線の影響を受けやすいため、直射日光が当たる場所や熱を発生する器具の近くなどに長時間放置しないでください。
- ディスクの汚れは音飛びや音質低下の原因となりますので、いつもきれいに清掃して保管してください。

お手入れ

- 信号記録面に指紋やほこりがついている場合は、柔らかい布で内側中心から外側へ直角方向に軽く拭いてください。



- レコードクリーナー、帯電防止剤、シンナーなどで絶対に拭かないでください。これらの化学薬品で表面が侵されることがあります。

リモコンの使い方

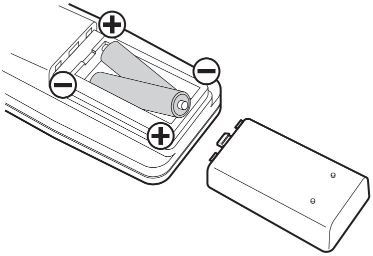
使用上の注意

⚠ **乾電池を誤って使用すると、電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。5 ページの注意をよく読んでお使いください。**

- リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて、5 メートル以内の距離で操作してください。本体とリモコンの間には障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受光部に日光や照明があたると、リモコン操作ができないことがあります。その場合は本機を移動してみてください。
- 本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤動作させせることがありますのでご注意ください。

電池の入れ方

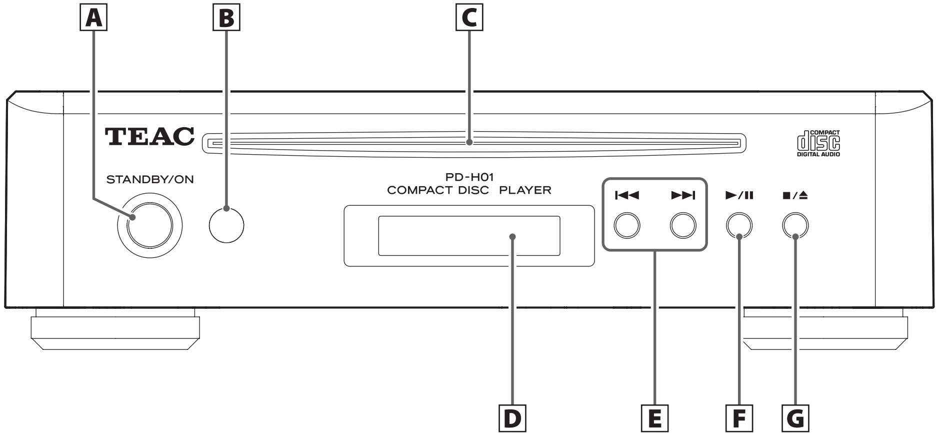
リモコン裏面のフタを外し、ケースの ⊕ と ⊖ の表示に合わせて乾電池 (単 4 形)2 本を入れて、フタを閉めてください。



電池の交換時期

操作範囲が狭くなったり、操作キーを押しても動作しない場合は、2 本とも新しい電池に交換してください。
使い終わった電池は電池に記載された廃棄方法、もしくは各市町村指定の廃棄方法に従って捨ててください。

各部の名前とはたらき(本体)



A 電源ボタン(STANDBY/ON)

電源のスタンバイ / オンを切り換えます。電源がオンのときは、ボタンの周囲が青く点灯します。

B リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。リモコンを使用するときは、リモコンの先端をリモコン受光部に向けて操作してください。

C ディスク挿入口

ディスクを挿入します。ディスクの一部を挿入すると自動的に引き込まれます。

D ディスプレー

各種情報を表示します。

E スキップボタン(⏮/⏭)

前または次の曲にスキップします。

再生中に長押しすると早戻し / 早送りができます。聴きたい部分で再生 / 一時停止ボタン (▶/❚❚) を押してください。

F 再生/一時停止ボタン(▶/❚❚)

停止中または一時停止中に押すとディスクの再生をします。(17 ページ)

ディスクの再生中に押すと一時停止します。(18 ページ)

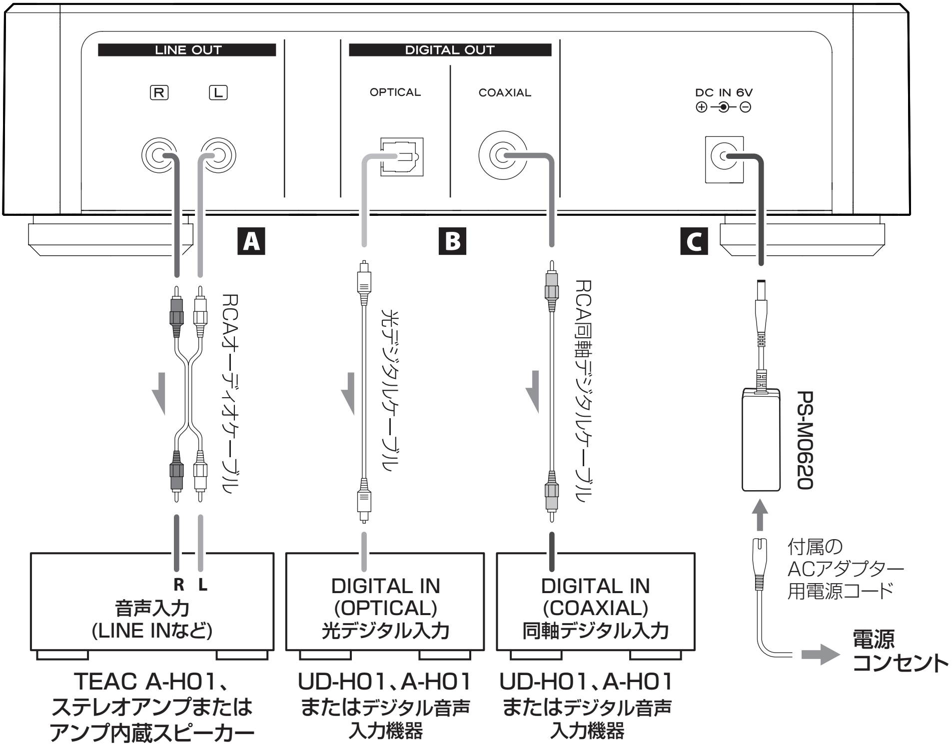
G 停止/取り出しボタン(■/⏏)

再生中に押すと停止します。

停止中に押すとディスクがディスクが途中まで排出されます。ディスクの側面を持って引き抜いてください。

⚠ 全ての接続が終わってから電源をオンにしてください。

- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
- ノイズ発生の原因となるので、各接続ケーブルを電源コードと一緒に束ねないでください。
- 各プラグはしっかりと差し込んでください。



A アナログ音声出力端子

2チャンネルのアナログ音声を出力します。ステレオアンプまたはスピーカーと接続してください。

接続には付属または、市販のケーブルをお使いください。

B デジタル音声出力端子(COAXIAL)、(OPTICAL)

デジタル音声を出力します。デジタル音声入力機器のデジタル音声入力端子と接続してください。

COAXIAL : 同軸デジタルケーブル (RCA)
OPTICAL : 光デジタルケーブル(TOS)

- 接続には市販のケーブルをお使いください。

C DC入力端子 (DC IN 6V)

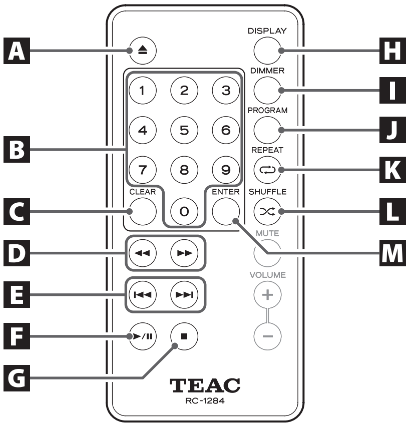
他の全ての接続が終わったら、付属のACアダプター (PS-M0620)をこのジャックに接続し、ACアダプター用電源コードのコネクターを接続してください。

次に、ACアダプター用電源コードの電源プラグを交流100Vの電源コンセントに差し込んでください。

- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

⚠ 付属のACアダプター (PS-M0620)とACアダプター用電源コード以外は使わないでください。

各部の名前とはたらき (リモコン)



リモコンRC-1284はA-H01のMUTEとVOLUMEをコントロールすることもできます。
本取扱説明書ではPD-H01で使用するボタンを解説します。

A 取り出しボタン (⏏)
停止中に押すとディスクが途中まで排出されます。ディスクの側面を持って引き抜いてください。

B 数字ボタン
選曲、プログラムに使用します。(19、21ページ)

C クリアボタン (CLEAR)
プログラムした曲を削除します。(24ページ)

D サーチボタン (◀◀/▶▶)
再生中にサーチボタンを押すと、早戻し/早送りができます。(19ページ)

E スキップボタン(I◀◀ / ▶▶I)
前または次の曲にスキップします。(19ページ)

F 再生/一時停止ボタン (▶/ II)
停止中または一時停止中に押すとディスクの再生をします。(17ページ)
ディスクの再生中に押すと一時停止します。(18ページ)

G ストップボタン (■)
再生中に押すと停止します。(18ページ)

H ディスプレーボタン (DISPLAY)
ディスプレーの表示を切り換えます。(16ページ)

I ディマーボタン (DIMMER)
ディスプレーの明るさを調節します。(16ページ)

J プログラムボタン (PROGRAM)
プログラム再生に使用します。(21ページ)

K リピートボタン (REPEAT ⟲)
リピート再生に使用します。(23ページ)

L シャッフルボタン (⤮)
シャッフル再生に使用します。(21ページ)

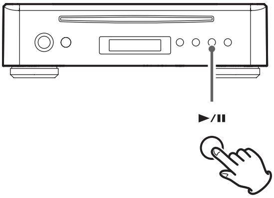
M 決定ボタン (ENTER)
トラック番号入力後、決定する時に使用します。

オートパワーセーブ機能について

本製品は、欧州待機時電力規制（ErP）対応製品です。
上記規制対応のため、製品出荷時のオートパワーセーブ機能の設定が 30 分に設定されおり、音声出力がない状態で30分以上操作しないと､スタンバイ状態になります。

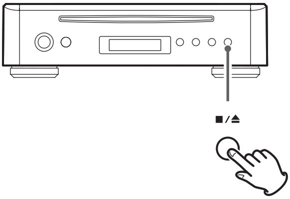
スタンバイ状態から復帰するには

本体またはリモコンの再生 / 一時停止ボタン (►/❚❚) を押すと、電源がオンになります。



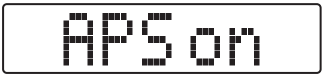
オートパワーセーブ機能の設定

ディスクがセットされていない状態で、本体の停止 / 取り出しボタン (■/⏏) を 3 秒以上押すとオートパワーセーブ機能のオン、オフが切り換わり、ディスプレーに設定が表示されます。

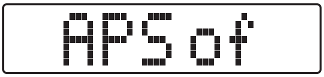


3 秒以上押す。

オートパワーセーブ機能のオンの時の表示



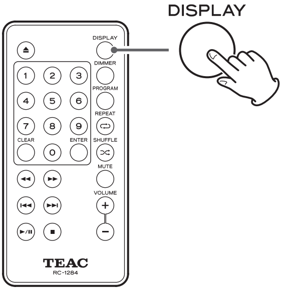
オートパワーセーブ機能のオフ時の表示



ディスプレイ

表示する情報を変える

ディスプレイに表示される情報を変えることが出来ます。ディスプレイボタン (DISPLAY) を押すたびに、以下のように情報が変わります。



オーディオ CD

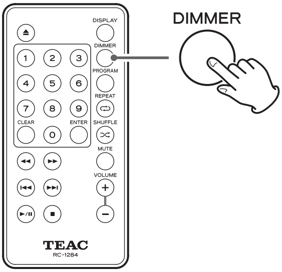
再生中の経過時間 (分:秒)
↓
再生中の残り時間 (分:秒)
↓
ディスクの残り総再生時間 (分:秒)
↓
再生中のトラック番号

MP3/WMA

再生中の経過時間 (分:秒)
↓
再生中のファイル番号

ディマー

ディスプレイの明るさを調節することが出来ます。ディマーボタン (DIMMER) を押すたびに、ディスプレイの明るさが以下のように変わります。



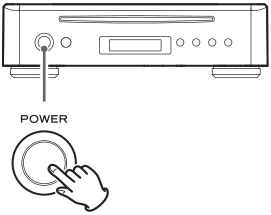
NORMAL (通常の明るさ)
↓
DIMMER1 (やや暗い)
↓
DIMMER2 (暗い)
↓
DIMMER3 (バックライトオフ)

基本操作

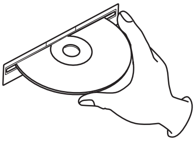
1 電源ボタン(STANDBY/ON)を押して電源をオンにする。

- 電源をオンにすると、ボタンの周囲が青く点灯します。

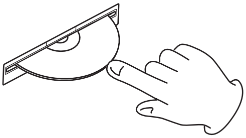
- 突然大きな音が鳴ることを防ぐため、一番最後にアンプの電源をオンにしてください。



2 右図のようにレーベル面を上にしてディスクの側面を持って、途中までディスクを挿入してください。

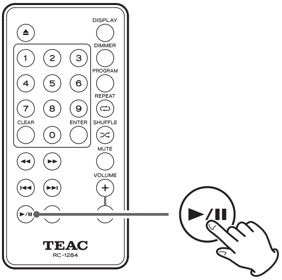


3 さらにディスクを押していくと、ディスクが挿入口に隠れる直前で自動的に引き込まれます。



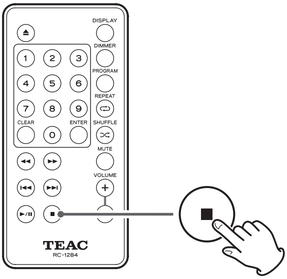
4 再生/一時停止ボタン(►/II)を押して、再生を始める。

- MP3 再生時はディスプレイに「MP3」と表示されます。
  WMA 再生時はディスプレイに「WMA」と表示されます。
  オーディオ CD 再生時は表示されません。



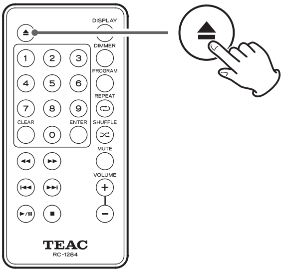
再生を停止する

停止ボタン (■) を押します。



ディスクを取り出す

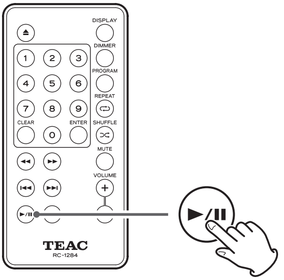
停止中に取り出しボタン (⏏) を押します。



再生を一時停止する

再生中に再生 / 一時停止ボタン (► /❚❚) を押すと、再生が一時停止します。

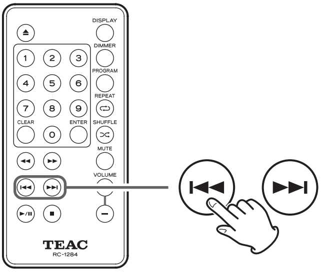
一時停止中に再生 / 一時停止ボタン (► /❚❚) を押すと、再び再生を始めます。



曲をスキップする

再生中にスキップボタン (⏮ / ⏭) を押すと、前または次の曲にスキップして再生を始めます。希望する曲番になるまで、続けて押してください。
選択された曲の頭から再生を始めます。

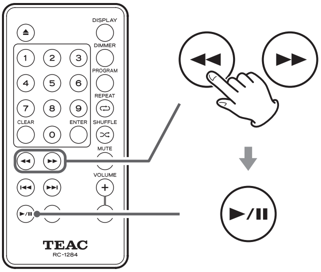
- 再生中は、⏮ を 1 回押すと再生中の曲の頭に戻ります。さらに前の曲を再生したいときは、⏮ を続けて押してください。



早戻し / 早送りする

再生中にサーチボタン (◀◀ / ▶▶) を押すと、早戻し / 早送りができます。聴きたい部分で再生 / 一時停止ボタン (▶/II) を押してください。

- 再生中に本体のスキップボタン (⏮ / ⏭) を長押しすると早戻し / 早送りができます。聴きたい部分で再生 / 一時停止ボタン (▶/II) を押してください。



曲番を指定して再生する

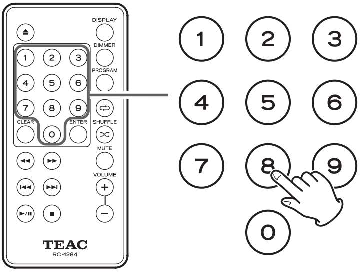
再生中または停止中に数字ボタンで曲番を押すと、その曲から再生が始まります。

例 :

曲番 3 : ③ または ⓪ → ③

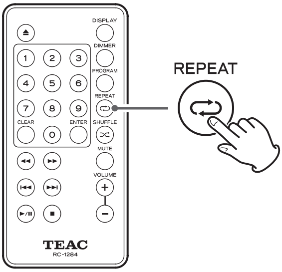
曲番 15 : ① → ⑤

曲番 107 : ① → ⓪ → ⑦



リピート再生

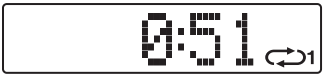
リピートボタン (REPEAT) を押すたびに、以下のようにリピートのモードが切り換わります。



1曲リピート
↓
全曲リピート
↓
通常の再生
（1曲リピートに戻る）

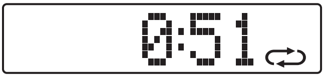
- 「1 曲リピート」にしたときには、ディスプレーに 🔁1 が表示されます。

表示例



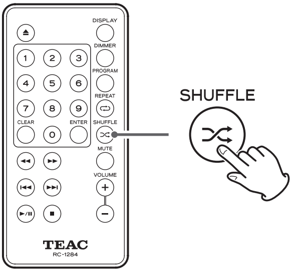
- 「全曲リピート」にしたときには、ディスプレーに 🔁 が表示されます。

表示例



シャッフル再生

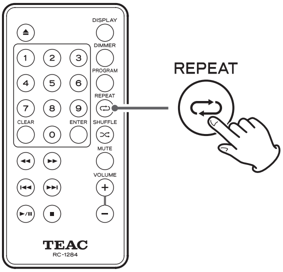
シャッフルボタン ( ) を押すと、シャッフルモードのON/OFF が切り替わります。
ON の時はディスクの曲がランダムに再生されます。
全曲再生が終了すると止まります。



- シャッフルをオンにしたときには、ディスプレーに が表示されます。

シャッフルモード時のリピート再生

シャッフル中にリピートボタン（REPEAT）を押すたびに、以下のようにシャッフルのモードが変わります。

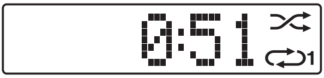


通常のシャッフル再生 ←
↓
シャッフル1曲リピート再生
↓
シャッフル全曲リピート再生 →（通常のシャッフル再生に戻る）

シャッフル 1 曲リピート再生

再生中の曲を繰り返し再生します。

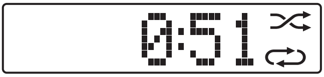
表示例



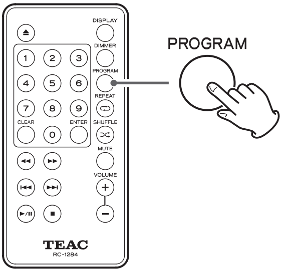
シャッフル全曲リピート再生

ランダムな順番で全トラックを一回再生した後、全トラックのランダム再生を繰り返します。
停止ボタン (■) を押すまでシャッフル再生を続けます。

表示例

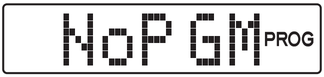


プログラム

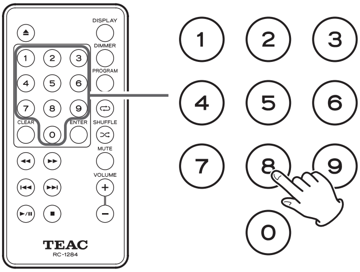


1 プログラムボタン(PROGRAM)を押す。

「NoPGM」と表示されます。



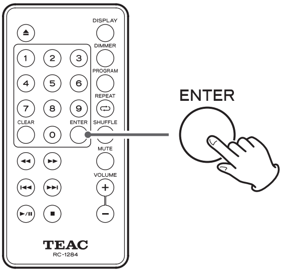
● 再生中でもプログラムすることが出来ます。



2 数字ボタンで曲を選択する。

入力した曲番がディスプレーに表示されます。

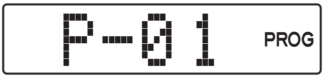
- 例えば、全 20 曲中の 5 番目をプログラムするときのように、決定ボタン (ENTER) を押さなくても曲番が決定できる数字ボタンを押したときは、ディスプレーに数字が表示されません。



3 決定ボタン(ENTER)で決定する。

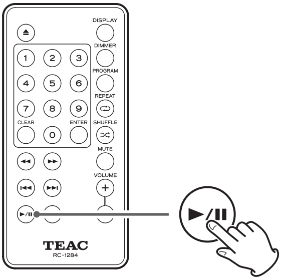
プログラム番号が表示されます。

表示例



希望の曲を全てプログラムするまで 2 と 3 を繰り返します。

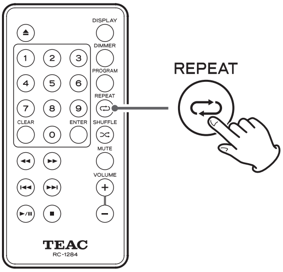
- 例えば、全 20 曲中の 5 番目や 12 番目をプログラムするときのように、決定ボタン (ENTER) を押さなくても曲番が決定できるときは、決定ボタン (ENTER) を省略できます。
- プログラムは最大 30 曲できます。
- 停止中にプログラムした場合、30 曲を超えてプログラムしようとすると、「P-30」が表示されたままになります。
- 再生中にプログラムし、30 曲を超えると再生時間を表示したままになります。
- クリアーボタン (CLEAR) を押すと最後にプログラムした曲が削除されます。
- ディスクに存在しない曲番はプログラムできません。



4 再生/一時停止ボタン(►/II)を押す。

プログラム再生が始まります。
全ての曲の再生が終わると、停止します。

リピート再生



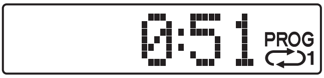
プログラム中、プログラム再生中にリピートボタン(REPEAT) を押すたびに、以下のようにリピートプログラム再生モードが変わります。

プログラム再生 ←
↓
プログラム 1 曲リピート再生
↓
プログラム全曲リピート

プログラム 1 曲リピート再生

再生中の曲を繰り返し再生します。

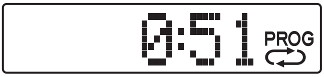
表示例



プログラム全曲リピート

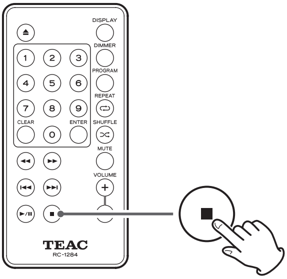
プログラム再生を連続して行います。
停止ボタン (■) を押すまでプログラム再生を続けます。

表示例



プログラム再生を停止するには

停止ボタン (■) を押します。



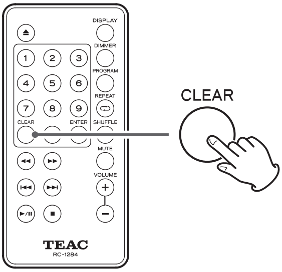
- プログラムした内容はメモリーされています。
  再生 / 一時停止ボタン (►/II) を押すと、再びプログラム再生が始まります。

プログラム (続き)

プログラムを削除するには

クリアーボタン（CLEAR）を押すと、プログラムされている最後の曲が削除されます。

●複数の曲を削除するときは、同じ操作を繰り返して下さい。

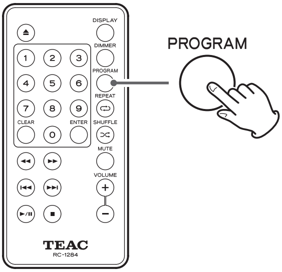


プログラムの内容を全て消去するには

プログラムボタン (PROGRAM) を押します。
プログラムされていた全曲が削除され、通常のモードになります。ディスプレーには「CONTI」と表示されます。

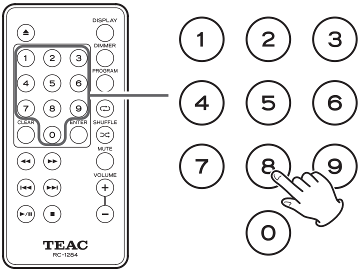
以下のいずれかを行ったときも、プログラムの内容は全て消去されます。

- ディスクを排出した場合
- 本体の電源ボタン (STANDBY/ON) でスタンバイにした場合
- 音声出力がない状態で 30 分以上操作しないで、スタンバイ状態になった場合



曲を追加するには

プログラムモードの時 (再生中、停止中問わず) 数字ボタンで曲番を選ぶとプログラムの最後に選択した曲が追加されます。



困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度確認してください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) にご連絡ください。

一　般	**電源が入らない** (電源スイッチのLEDが点灯しない)	電源コードがきちんと電源に接続されているか、差し込みが不完全ではないか確認してください。コンセントがスイッチ式の場合、オンになっているか確認してください。
		コンセントに他の電気機器を接続して、電気が供給されているか確かめてください。
	リモコンで操作できない。	リモコンは本体の正面から5メートル以内の距離で、本体の方を向けて操作してください。
		本体とリモコンの間に障害物があると操作できませんので、位置を調整してください。
		電池が消耗していたら、新しい電池に交換してください。
	テレビなどが誤動作する。	ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコン操作により誤動作するものがあります。その場合は本体のボタンをお使いください。
	音が出ない。または小さな音しか出ない。	アンプとの接続を確認してください。
		スピーカーや他の機器との接続を確認してください。
C　D	**再生できない。**	ディスクが裏返しになっている場合は、ディスクのレーベル面を上にして入れ直してください。
		ディスクが汚れている場合は、ディスクを拭いてください。
		ディスクの品質や録音状態によっては、CD-R/CD-RWを再生できないことがあります。
		ファイナライズされていないCD-R/CD-RWは再生できません。
	音飛びがする。	震動を与えると音飛びする場合があります。本機は安定した場所に設置してください。
		ディスクが汚れている場合は、ディスクを拭いてください。
		傷が付いたり、ヒビが入っているディスクは使わないでください。

本機はマイコンを使用しておりますので、外部からの雑音やノイズ等によって正常な動作をしなくなることがあります。このような場合はいったん電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再び電源を入れて操作しなおしてください。

仕 様

アナログ音声出力

端子 . . . . RCA端子(2チャンネル)×1
出力インピーダンス 470Ω以下
最大出力レベル(1kHz、フルスケール、10kΩ負荷時)
2.0Vrms
周波数特性 . . . . 20Hz ～ 20KHz(− 3dB)
S/N比 113dB
歪率 . . . . 0.005%(1kHz)

デジタル音声出力

同軸デジタル端子 . . . . ×1
光デジタル端子. . . . . ×1

一 般

電源 . . . . AC 100V 50-60Hz
消費電力. 5W
外形寸法. . . . . 215mm x 70mm x 225mm
(WxHxD、突起部を含む)
質量 1.3kg
許容動作温度 . . . . + 5℃～+ 35℃
許容動作湿度 . . . . 5%～ 85% (結露のないこと)

付属品

ACアダプター (PS-M0620) × 1
ACアダプター用電源コード × 1
RCAオーディオケーブル × 1
リモコン(RC-1284) × 1
リモコン用乾電池(単4) × 2
取扱説明書(本書) × 1
保証書 × 1

- 仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

■保証書

この製品には保証書が添付されています。保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から一年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、もしくは代替製品を製造後6年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

25ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご連絡ください。なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。
測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。

部品代： 修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

その他： 製品を送るために必要な送料/梱包料などがあります。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：CDプレーヤー　PD-H01
シリアルナンバー：
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先：
故障の状況(できるだけ詳しく)：

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。
適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

音のエチケット

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

愛情点検

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
電源コードや本体に異常がないか、定期的に点検してください。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
5 年に 1 度は、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) に内部の点検をご依頼ください。費用についてはお問い合わせください。

ティアック株式会社

〒206-8530　東京都多摩市落合1-47
http://www.teac.co.jp/

この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは

AVお客様相談室

0570-000-701

市内通話料でOK ナビダイヤル

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

お問合せ受付時間
土・日・祝日・弊社休業日を除く
9:30 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00

〒206-8530
東京都多摩市落合1-47
電話：042-356-9235
FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター

0570-000-501

市内通話料でOK ナビダイヤル

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

お問合せ受付時間
土・日・祝日・弊社休業日を除く
9:30 ～ 17:00

〒358-0026
埼玉県入間市小谷田858
電話：04-2901-1033
FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは、全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合は、ナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

1112 MA-1894A